

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第1区分  
 【発行日】令和6年8月13日(2024.8.13)

【公開番号】特開2023-144074(P2023-144074A)  
 【公開日】令和5年10月6日(2023.10.6)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-189  
 【出願番号】特願2023-132929(P2023-132929)  
 【国際特許分類】

A 2 4 F 4 0 / 4 6 5 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

A 2 4 F 4 0 / 5 0 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

A 2 4 F 4 0 / 5 7 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

10

【F I】

A 2 4 F 4 0 / 4 6 5

A 2 4 F 4 0 / 5 0

A 2 4 F 4 0 / 5 7

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月2日(2024.8.2)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サセプタとエアロゾル源とを含むエアロゾル形成基体の前記サセプタを誘導加熱するためのエアロゾル生成装置であって、

前記エアロゾル形成基体を挿入可能なハウジングを備え、前記ハウジング内に、  
 電源と、

30

前記電源から供給される電力から交流を生成する交流生成回路と、

前記サセプタを誘導加熱するための誘導加熱回路と、

前記交流生成回路が生成した交流が供給される前記誘導加熱回路を含む回路の電圧及び電流をそれぞれ検出するための回路を含む検知回路と、

前記検知回路から取得した値に基づいて前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されていると判定される場合に、前記誘導加熱を開始するように構成される制御部と、

前記電源及び前記制御部に接続される電圧調整回路と

を備え、

前記電流は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において、前記経路から前記電圧調整回路への分岐点よりも前記交流生成回路に近い位置において検出される、  
 エアロゾル生成装置。

40

【請求項2】

請求項1に記載のエアロゾル生成装置であって、

前記電圧は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において検出される、エアロゾル生成装置。

【請求項3】

請求項1に記載のエアロゾル生成装置であって、

前記ハウジング内に、前記電源の残量を測定するように構成された残量測定ICを更に備え、

50

前記残量測定ICは、前記検知回路には含まれない、エアロゾル生成装置。

【請求項4】

請求項1に記載のエアロゾル生成装置であって、

前記ハウジング内に、前記電源と接続する充電回路を更に備え、

前記電流は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において、前記経路から前記充電回路への分岐点よりも前記交流生成回路に近い位置において検出される、エアロゾル生成装置。

【請求項5】

請求項1に記載のエアロゾル生成装置であって、

前記制御部は、

前記検知回路から取得した値に基づき前記サセプタの温度を取得し、

取得した前記温度に基づき前記誘導加熱を制御するように更に構成された、エアロゾル生成装置。

10

【請求項6】

請求項1に記載のエアロゾル生成装置であって、前記制御部は、

前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されているか否かを検出可能に構成され、

第1モードにおいて、前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されているか否かを検出し、

前記第1モードとは異なる第2モードにおいて、前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されているか否かを検出しないように更に構成された、エアロゾル生成装置。

20

【請求項7】

請求項6に記載のエアロゾル生成装置であって、

充電電源と接続可能なように構成された接続部を更に備え、

前記制御部は、前記接続部からの前記充電電源の取り外しを検知してから所定時間が経過するまで、前記第1モードの処理を実行するように更に構成された、エアロゾル生成装置。

【請求項8】

請求項6に記載のエアロゾル生成装置であって、

ボタンを更に備え、

前記制御部は、前記ボタンに所定操作が行われることに応答して前記第1モードに移行するように更に構成された、エアロゾル生成装置。

30

【請求項9】

請求項6に記載のエアロゾル生成装置であって、

ボタンを更に備え、

前記制御部は、

前記第1モードへの移行後に所定時間が経過したことに応じて前記第2モードに移行した後、前記ボタンに所定操作が行われることに応じて前記第1モードに復帰する、エアロゾル生成装置。

40

【請求項10】

請求項1から9のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置であって、

充電電源と接続可能なように構成された接続部を更に備え、

前記制御部は、前記接続部への前記充電電源の接続を検知している間、前記交流生成回路が生成した交流が供給される前記回路の前記電圧及び前記電流が測定されないように更に構成された、エアロゾル生成装置。

【請求項11】

請求項1から9のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置であって、

前記制御部は、前記交流生成回路が生成した交流が供給される前記回路の共振周波数における、前記回路の前記電圧及び前記電流を測定するように更に構成された、エアロゾル

50

生成装置。

【請求項 1 2】

サセプタとエアロゾル源とを含むエアロゾル形成基体の前記サセプタを誘導加熱するためエアロゾル生成装置の動作方法であって、前記エアロゾル生成装置は、

前記エアロゾル形成基体を挿入可能なハウジングを備え、前記ハウジング内に、  
電源と、

前記電源から供給される電力から交流を生成する交流生成回路と、

前記サセプタを誘導加熱するための誘導加熱回路と、

前記交流生成回路が生成した交流が供給される前記誘導加熱回路を含む回路の電圧及び電流をそれぞれ検出するための回路を含む検知回路と、

10

制御部と、

前記電源及び前記制御部に接続される電圧調整回路と、を備え、

前記方法は、前記制御部が、前記検知回路から取得した値に基づいて前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されていると判定される場合に、前記誘導加熱を開始するステップ、を含み、

前記電流は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において、前記経路から前記電圧調整回路への分岐点よりも前記交流生成回路に近い位置において検出される、方法。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 に記載の方法であって、

前記電圧は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において検出される、方法。

20

【請求項 1 4】

請求項 1 2 に記載の方法であって、

前記ハウジング内に、前記電源の残量を測定するように構成された残量測定 IC を更に備え、

前記残量測定 IC は、前記検知回路には含まれない、方法。

【請求項 1 5】

請求項 1 2 に記載の方法であって、

前記ハウジング内に、前記電源と接続する充電回路を更に備え、

前記電流は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において、前記経路から前記充電回路への分岐点よりも前記交流生成回路に近い位置において検出される、方法。

30

【請求項 1 6】

請求項 1 2 に記載の方法であって、

前記制御部は、前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されているか否かを検出可能に構成され、

前記方法は、前記制御部が、

前記エアロゾル生成装置が備える接続部であって充電電源と接続可能なように構成された前記接続部からの前記充電電源の取り外しを検知してから所定時間が経過するまで、  
前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されているか否かを検出する第 1 モードと、前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されているか否かを検出しない第 2 モード  
のうち、前記第 1 モードの処理を実行するステップと、

40

前記エアロゾル生成装置が備えるボタンに所定操作が行われることに応答して前記第 2 モードから前記第 1 モードに移行するステップと、

前記交流生成回路が生成した交流が供給される前記回路の共振周波数における、前記回路の前記電圧及び前記電流を測定するステップと

のうちの少なくとも 1 つを更に含む方法。

【請求項 1 7】

サセプタとエアロゾル源とを含むエアロゾル形成基体の前記サセプタを誘導加熱するためのエアロゾル生成装置であって、

前記エアロゾル形成基体と、

50

前記エアロゾル形成基体を挿入可能なハウジングと、を備え、前記ハウジング内に、  
電源と、  
前記電源から供給される電力から交流を生成する交流生成回路と、  
前記サセプタを誘導加熱するための誘導加熱回路と、  
前記交流生成回路が生成した交流が供給される前記誘導加熱回路を含む回路の電圧及び電流をそれぞれ検出するための回路を含む検知回路と、  
前記検知回路から取得した値に基づいて前記エアロゾル形成基体の少なくとも一部が前記エアロゾル生成装置のハウジングに挿入されていると判定される場合に、前記誘導加熱を開始するように構成される制御部と、  
前記電源及び前記制御部に接続される電圧調整回路と

10

を備え、  
前記電流は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において、前記経路から前記電圧調整回路への分岐点よりも前記交流生成回路に近い位置において検出される、  
エアロゾル生成装置。

【請求項 18】

請求項 17 に記載のエアロゾル生成装置であって、  
前記電圧は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において検出される、エアロゾル生成装置。

【請求項 19】

請求項 17 に記載のエアロゾル生成装置であって、  
前記ハウジング内に、前記電源の残量を測定するように構成された残量測定 IC を更に備え、  
前記残量測定 IC は、前記検知回路には含まれない、エアロゾル生成装置。

20

【請求項 20】

請求項 17 に記載のエアロゾル生成装置であって、  
前記ハウジング内に、前記電源と接続する充電回路を更に備え、  
前記電流は、前記電源と前記交流生成回路との間の経路において、前記経路から前記充電回路への分岐点よりも前記交流生成回路に近い位置において検出される、エアロゾル生成装置。

30

40

50